

宮城会長



皆様こんにちは！ 話題を一つ見付けました。

この頃の冷え込みは高齢者の身に堪えるようで、今朝の新聞の告別式欄もお年寄りが多かったですが、さすが長寿沖縄を示すデータがありました。それと云いますと、13人の内、9人が88才以上の、いわゆる”天寿を全うしました”との記事付きでありまして、さらになんとその中の5人が100才以上の長寿の方でした。

話は飛びますが、数え100才以上の方は三面と呼ばれている別ページに県内高齢者として記事掲載されています。年齢を見ると、皆さんもご承知の享年と満年齢表示がそれぞれ使い分けされています。

享年は一般的に”数え年”で記し、お母さんのお腹のなかで十月十日前から息づいており、出生のときには既に1才となっているとの事です。享年表示の時は享年100と表示して”才”を添えないと云われていますが、日本国語研究所によれば、満年齢表示を推奨しているようです。資料を回覧致します。

さて、今月は「ロータリー理解推進月間」です。ロータリーのネーミングは、例会場をクラブ会員職場のローテーションで行うなどから名付けられたことは良く知られているところです。続けて後文に、”身分や役職も一年限りでローテーションすることが決められた”と記載されています。いわゆる”one year rule”ですが、よく見てみると、「ローテーション」とあります。

また、同じ役職が回ってくることを暗示しています。毎年クラブ会長の引き受け者が無く人選が困難となっていますが、会長経験者も再度登板依頼があれば積極的にお受けお願い申し上げます。（会長：宮城富夫）